

あい きょう しげ ゆき

愛敬重之 後援会 だより

2022
4月18日
No. 40 69

発行責任者 後援会会長
伊藤久志



NTN多度山上公園に設置されたN³循環式トイレ

日頃の議員活動にご協力いただきありがとうございます。
います。

新型コロナウイルスによる感染拡大の第6波は、大人の感染拡大と合わせて、児童への感染が顕著となりました。政府からは、5歳から11歳へのワクチン接種を3月から始められるよう通知があり、市内小児医療機関と連携をとり、3月上旬から接種をスタートさせることができました。また、感染された方に対しては、県内でも早くから『自宅療養支援等プロジェクトチーム』による、物資の提供など必要なケアを継続しています。



愛敬重之
公式HP
http://www.aikyo-kuwana.net/

再三のお願いになりますが、マスクの着用をはじめ手洗いや消毒、『3密を避ける』といった基本的な感染予防・感染拡大防止対策を、家庭内を含めて、徹底していただくようお願いします。

今回は、桑名市令和4年度当初予算概要の紹介と、議会では一般質問をしたので内容を報告します。

「未来の飛躍を約束する予算」が可決されました

予算規模 令和4年度 一般会計当初予算526.7億円 (令和3年度対比1.2%増)

◎桑名市令和4年度当初予算の戦略的重点事業の紹介です！

新型コロナウイルス感染症対策

・ワクチン接種、感染対策及び生活支援など、機動的かつ迅速に対策を講じていく

総合計画を推進するための「3本の柱」

市民の皆様の命を守るための

「防災力の強化」

- ・消防本部機能の高台移転
- ・避難対策の推進
- ・国土強靱化の推進

etc

時代に対応したサービスを
市民の皆様へ提供するための

「スマート自治体への転換」

- ・行政事務・窓口サービス等のデジタル化
- ・自動運転、MaaS

etc

持続可能なまちを
創造していくための

「安定した財政基盤の確立」

- ・大山田PAのスマートインターチェンジ化
- ・企業誘致の推進

etc

「重点プロジェクト」の推進

- ・桑名駅周辺施設整備
- ・多度地区小中一貫校整備
- ・地域コミュニティ推進

etc

「誰一人取り残さない」まちへ

- ・SDGsの理念 持続可能な社会の実現

ゼロカーボンシティの実現に向けて

- ・市役所本庁舎に再生可能エネルギーの導入
- ・オンサイトPPAを活用した公共施設への電力供給
- ・公用車の次世代自動車への転換
- ・太陽光発電設備等共同購入事業

etc

令和4年第1回定例会一般質問報告です！

昨年は、議会副議長を務めていたため議会申し合わせにより質疑を控えることとなっていたので1年ぶりに登壇しての質疑となりました。今回、一般質問した内容から**2項目3点**について一部抜粋となりますが報告させていただきます。

◎今回一般質問の紹介

●男女共同参画に関するアンケート調査から

—女性の活躍に向けた課題—

- ・結婚・出産期に仕事を持つ女性の割合は以前に比べて増加傾向にある。
- ・ただ、その陰で労働時間は2極化し、フルタイムと短時間型勤務になっている。
- ・日本では女性の非正規雇用が多く、正社員で特に、管理監督職など意思決定に関わる方が少ない。

などの課題に対して質問しました。

答弁内容(抜粋)

- ・急速に進む少子高齢化による労働力人口の減退により、女性の活躍機会への期待が年々高まっている中、働きたいと考える女性が無理なく働ける社会づくりを目指すため『女性活躍推進法』が施工されています。日本での男女格差は156カ国中、120位と先進国のなかでも極めて低い水準となっています。
- ・家事分担の偏りや仕事と家庭の両立から、女性が昇進を希望せず、非正規社員が多い理由となっています。また、役職に就きたくない女性は73.5%であるのに対し、役職に就きたい女性割合は14.7%となっており、環境整備とともに女性の意識改革が必要だと思えます。
- ・桑名市の女性登用率は22.9%、女性監督職の登用率は28.7%となっています。

●道路について

—企業誘致推進による道路整備状況—

- ・総合計画では企業誘致を活発にし、雇用の安定や財政基盤の確立を目指していますが、そのなかで住民の皆さんから「企業誘致も大切だが、アクセス道路の整備を並行して行なってほしい」と意見がありました。

この課題に対して質問しました。

答弁内容(抜粋)

- ・県道御衣野下野代線はさまざまなルート検討から、現状のルートに近い形での改良にめどが立っています。
- ・県道四日市多度線は星川地内において国道421号との交差点周辺の改良が昨年度に終了しています。また、狭隘区間の嘉例川地区は拡幅工事に必要な交渉を行なっています。
- ・市道坂井多度線の大山田・野田地内や市道上之輪嘉例川線が朝夕交通集中するので、分散が必要と考えています。

—道路ストック対策事業の状況—

- ・路面の劣化が激しく、騒音や振動といった課題がある。
- ・通過交通が集中しており既存道路だけでは交通集中に対応しきれっていない。



などの課題に対して質問しました。

答弁内容(抜粋)

- ・点検結果に基づき道路の損傷状況や交通量、路線の重要性などを考慮し、施行方法や維持修繕費を踏まえたライフサイクルコストの縮減を目指して、国からの支援を得ながら整備しているところです。この道路ストック事業については、引き続き坂井多度線の大山田地区内など、当初予算に加え、国土強靱化に伴う国の補正予算などを活用して施行していきます。
- ・大山田スマートICや桑名北部東員線などの中長期的なアクセス道路網の整備も進めます(桑名北部東員線について、令和4年度は概略設計に着手したいと考えている)。

(※写真は坂井多度線の工事風景)

質問・答弁より わたしの思い

- ・管理監督職に女性が少ないことには、主な要因が3つあると思います。「採用が少ない」「継続就業が困難」「育成不足」です。「女性が働きやすい企業や職場は、実はすべての方が働きやすい職場」になるのではないかと思います。今後は市内企業への活動を進めていきます。
- ・アクセス道路の整備を進めていただき、道路ストックをはじめとする短期的な改良により効果を発揮するものについても逐次検討を進めていただきたいと思います。例にしますと、坂ノ下交差点で多度方面に向かう車線からの左折時に、隅切りが無いため左折しにくい状況があります。ただ、国道であるため国への要請が必要にはなると思います。